

グランディ国連難民高等弁務官の訪日（結果）

1. 主要日程

10月24日（水）から28日（日）まで、グランディ国連難民高等弁務官が訪日。就任以来3年間で4回目の訪日となった。

10月25日

- ・阿部外務副大臣との意見交換
- ・山下法務大臣への表敬
- ・オリンピック・パラリンピック東京大会関係者，JICA北岡理事長，民間企業，NGOとの意見交換
- ・UNHCR主催レセプション開催（鈴木外務大臣政務官出席）等



10月26日

- ・UNHCR議連，外務省幹部との意見交換
- ・記者会見等

10月27日

- ・UNHCR・JICA共催シンポジウム「難民に関するグローバル・コンパクト：社会全体としての取り組みー日本からの提言 ～TICAD 7に向けて～」で講演



2. 評価

- 日本政府はUNHCRとの意見交換を実施。UNHCR側から日本の支援に感謝を表明。双方で日・UNHCR関係の更なる強化及び、年内に採択予定の難民グローバル・コンパクトの実施に向けて協力していくことを確認した。
- UNHCRは日本の国会議員，民間企業，NGO，JICAなどと意見交換を実施。日本の様々なアクターとUNHCRの間で幅広い連携を積極的に推進していくことを確認した。
- オリンピック・パラリンピック東京大会における難民選手団の結成に関して，協力を確認した。
- メディア・インタビューやUNHCR・JICA共催シンポジウム開催を通じて，UNHCRの活動の認知度向上及び難民問題の啓発に貢献した。